

平成29年度高松市伝統的ものづくり振興事業実績・決算  
【決算額 6,122,171円】 内56,000円こども未来館より執行委任

1 伝統的ものづくり振興審議会開催経費 【事業費 40,812円】

平成29年度 開催実績2回(6/2、2/20)

2 伝統的ものづくり夏休み親子体験教室 【事業費 202,016円】  
<普及啓発> 内56,000円こども未来館より執行委任

市の実施する夏休み親子体験講座を取りまとめたリーフレットを作成し、市内の全小学生へ配布し、募集を行った。応募者総数210組より抽選を行い、こども未来館にて下記4コースを実施した。(①20組×2回(午前・午後)、②③④15組×2回(午前・午後))

	内容	実施日	場所	参加者
①	菓子木型で和三盆&練りきりを作ろう体験	8月9日(水)	こども 未来館	38組
②	讃岐かがり手まり「まきまき」体験			27組
③	ステンシルでコースター作り体験	8月10日(木)		26組
④	松を知ろう!黒松の苔玉づくり体験			29組
			合計	120組



3 伝統的ものづくり学校巡回教室 【事業費 450,000円】  
<普及啓発>

次代を担う子どもたちが伝統的ものづくりについて理解と関心を深めるとともに、高松の歴史を伴う伝統的ものづくりに関する教育の推進、自分の住んでいる都市に対して「誇り」や「愛着心」の醸成に寄与することを目的に実施した。

高松市内の小中学校に希望調査をとり、希望のあった学校に伝統的ものづくりの職人を派遣し、学校にてワークショップを開催した。

	コース	小中学校・学年等	小中学生参加人数
①	香川漆器コース	高松市立高松第一中学校 美術部 高松市立牟礼小学校 6年生	15名 54名
②	庵治石コース	高松市立牟礼北小学校 5年生 高松市立東植田小学校 5・6年生	55名 14名
	合計	4校	138名

4 伝統的ものづくり事業者対象セミナー 【事業費 150,000円】

<販路開拓/事業者等に対する支援>

異業種間のつながりをつくること、伝統的ものづくりに携わる方の学びの場をつくることを目的として、平成29年10月4日～10日の期間中、展示販売会を開催し、10月6日には、ものづくりに携わっている方を対象としたセミナー&ディスカッションを開催した。

①展示販売会

日時	平成29年10月4日(水)～10月10日(火) 11時～19時30分
場所	まちのシューレ963 大ギャラリー (高松市丸亀町13-3 高松丸亀町参番街東館2階)
出展者	【庵治石】AJI PROJECT、落合重石材、(有)島本石材工業、中山石材工房、古川石材 【香川漆器】さぬきうるし森羅 Sinra、宗家後藤盆、中田漆木 【菓子木型】(有)市原 【讃岐かがり手まり】讃岐かがり手まり保存会 【保多織】岩部保多織本舗 【盆栽】花澤明春園 【理平焼】理平焼窯元 (7分野・13事業者)
販売額	7日間合計 購入者数53名、売上高728,388円

②セミナー&ディスカッション

日時	平成29年10月6日(金) 17時30分～19時30分
場所	まちのシューレ963 大ギャラリー
講師	英 誠一郎：(株)四国新聞社メディア室メディア事業部 竹内 哲也：スマイルゲート(株)代表取締役
対象	ものづくりに携わっている方
参加者	45名(除く主催者人数)



## 5 香川漆芸魅力発信事業

【事業費 2,169,000 円】

＜人づくりの推進/事業環境の整備/普及啓発/販路開拓/事業者等に対する支援＞

優れた技法が伝わる「香川漆芸」について、ブランド化の核となるブランドイメージの形成を図るとともに、認知度向上と若手漆芸作家の活動支援のための取り組みを香川県と共に実施した。

イタリアの高級海外ブランド靴と香川漆器のコラボレーションを行い、その作品を家庭画報に掲載した。また、東京国際フォーラムにおいて香川漆芸作家のグループ展を開催した。

その他、新商品開発事業や、漆芸研究所の終了作品を東京や県内の事業者のオフィス等で無償で貸出を行う事業を実施した。

### ① 情報発信事業

#### 1 セルジオ・ロッシについて

富裕層の購読者が多い女性誌「家庭画報」（世界文化社）において、高級海外ブランドセルジオ ロッシとのコラボレーションとして、女性靴に香川漆芸の技法を用いた装飾を施し、その過程等も含めた情報発信を行った。＜掲載：家庭画報 11月号（10日1日発売）＞



また、その作品を10月1日（日）～10日（火）において、東京のセルジオ ロッシ GINZA SIX 店にて展示。その後、高松三越にて10月17日（火）～23日（月）まで展示した。

制作した8品のうち山下義人先生の作品1点を含む3作品が、セルジオ ロッシのアーカイブへ収蔵された。）

#### 2 手元供養

都会ではお墓を作らず、家に骨壺をおいて供養を行う「手元供養」と呼ばれる形態をとる家庭が増えてきている。その骨壺を香川漆芸で5点作成し、家庭画報4月号（平成30年3月1日発売）に掲載して情報発信を行った。



## ② 新商品販売支援事業

### <ZOKOKU 香川漆芸作家展>

東京で香川漆芸作家のグループ展を開催。出展する作品は販売可能なものとし、作家本人が作品について説明できる機会も設け、展示中に売約可能な形で展覧会を行った。

会 期：平成 29 年 8 月 19 日（土）～27 日（日） 9 日間

会 場：東京国際フォーラム フォーラム・アート・ショップ

エキジビション・スペース APJ、ザ・コレクション

（東京都千代田区丸の内三丁目 5 番 1 号）

展示作品：香川漆芸作品 17 点、漆芸技法を用いた小物 77 点  
（いずれも販売可のもの）

販売実績：作品 3 点、小物 9 点（合計金額：632,000 円）

来場者数：752 名



## ③ 新商品開発支援事業

香川漆芸 3 技法（蒔罨、存清、彫漆）の技法を用いた新たな商品の開発を支援するため、以下の製品の試作を行った。

<品名>象谷写香川漆芸記念楯（仮称）

<特徴>海外からの賓客等への記念品として活用できる香川漆芸の技法を用いた製品。香川漆芸の祖であり最高峰の作家 玉楮象谷の代表作【彩色蒔罨 水差棚】をモチーフにしており、「彫り」の工程にレーザー加工技術を用いることで彫りの作業が省け、大幅な制作時間短縮につながるとともに、均質な製品の製作が可能となる。



## ④ 漆芸研究所修了作品貸出事業

県内外において優れた香川漆芸作品に触れる機会を創出するため、企業や団体に対し、一定期間無料で漆芸研究所保有の修了作品の貸出しを行った。

貸出先	展示場所	貸出点数	貸出期間
西日本電信電話株式会社香川支店	【高松市】応接室	3	29.8.1 ~ 30.1.15
株式会社百十四銀行大阪支店	【大阪市中央区】ロビー	1	29.8.1 ~ 30.1.31
四国電力株式会社東京支社	【東京都千代田区】応接室	2	29.8.1 ~ 30.1.31
三豊市宗吉かわらの里展示館	【三豊市】展示館内	3	29.8.1 ~ 30.1.31

穴吹エンタープライズ株式会社	【高松市】高松テルサ1階ロビー	3	29.8.1	～	30.1.31
N T Tコムウェア株式会社	【東京都品川区】応接室	3	29.8.1	～	30.1.31
株式会社あおぞら銀行高松支店	【高松市】1F ショーケース、2F ディスプレイスペース	3	29.8.1	～	30.1.31
株式会社桜製作所	【東京都中央区】桜ショップ店内	2	29.8.1	～	29.12.1
鴨料理 銀波亭	【高松市】2F 受付前ショーケース	1	29.8.1	～	30.1.31
四国学院大学	【善通寺市】ノトス館1階学生 commons 支援課 応接室	1	29.8.1	～	30.1.31
料亭 二蝶	【高松市】床の間等	3	29.8.1	～	30.1.31
一般社団法人香川経済同友会	【高松市】応接室他	2	29.8.1	～	30.1.31
株式会社百十四銀行金融業務部	【高松市】展示スペース	3	29.8.1	～	30.1.31
オークラホテル株式会社	【丸亀市】オークラホテル丸亀 1F ロビー展示スペース	3	29.8.1	～	29.11 下
大阪商工信用金庫	【大阪市中央区】応接室	3	29.8.1	～	30.1.31
四国こどもとおとなの医療センター	【善通寺市】こもれびホールロビー	1	29.8.1	～	30.1.31
株式会社百十四銀行東京支店	【東京都中央区】応接室	1	29.8.1	～	30.1.31
富士ゼロックス四国株式会社	【高松市】応接室	1	29.8.1	～	30.1.31
合計	18 か所 (県外: 6 か所) (県内: 12 か所)	39			

6 伝統的ものづくり展示会等補助金

【事業費 1,520,000 円】

＜普及啓発/販路開拓/事業者等に対する支援＞

普及啓発・販路開拓等を目的とした、以下の展示会に対し、助成を行った。

- ・香川の家具とぬりもの新作見本市補助金 500,000 円
- ・庵治ストーンフェア補助金 500,000 円
- ・香川の漆器まつり補助金 520,000 円



7 伝統的ものづくり振興事業補助金

【事業費 788,000 円】

＜人づくりの推進/事業環境の整備/普及啓発/販路開拓/事業者等に対する支援＞

高松市の伝統的ものづくりの技術や素材を活用し、伝統的ものづくり事業者及び関係団体等が取り組む販路開拓や担い手育成、ブランド力向上に係る事業に対し、費用の一部（上限額 50 万円、補助額は総事業費の 1/2 以内）を補助することにより、自主的な活動の促進や事業者の事業環境の整備を図り、伝統的ものづくりの振興に繋げることを目的としている。

平成 29 年 4 月 13 日（木）～5 月 19 日（金）の間、事業計画を募集した結果、4 事業者（販路開拓 3 事業者、担い手育成 1 事業者）の応募があり、審査の結果、以下の 2 事業者の採択を行った。

補助対象事業区分	事業名	申請事業者
販路開拓	世界が注目する「漆ジュエリー」の販路開拓	中野 敬子
販路開拓	香川県アースリウッド協同組合のホームページ、パンフレットのリニューアル	香川県アースリウッド協同組合



8 世界盆栽大会 in さいたま出展事業負担金 【事業費 802,343 円】

<普及啓発/販路開拓>

(1) 大会概要

大会名称 「第8回世界盆栽大会 in さいたま」  
会期 平成29年4月27日(木)～30日(日)  
テーマ 盆栽、～次の100年へ～  
主会場 さいたまスーパーアリーナ他

展示会名称 「日本の盆栽水石至宝展 The Japan Bonsai Suiseki SHIHO-TEN」  
開催日 平成29年4月28日(金)～30日(日)  
会場 さいたまスーパーアリーナ コミュニティアリーナ  
来場者数 45,513名

(2) 実施内容

世界各国の盆栽愛好家等に高松市の盆栽を始め、香川漆器、庵治産地石製品等のPRや産地への誘客準備を行うため、出展ブースにおいて、本市事業者の盆栽、庵治石を鑑賞いただける展示場兼休憩スペースを提供し、香川漆器にてお茶等をふるまった。

また、高松盆栽のPRにて活躍している「盆人プロジェクト」が出演するステージイベントを実施し、日本文化への関心が高い海外からの来場者等へ、高松の松盆栽の産地としての魅力を高め、交流人口・消費の拡大を目指したPRを実施した。

